

平成 27 年 12 月 7 日

<報道関係各位>

株式会社 **アデランス**

アデランスグループ ボズレー社ワシニック博士 第9回世界毛髪研究会議「World Congress for Hair Research(WCHR2015)」において最新毛髪科学の セミナー議長を務める

株式会社アデランス(本社:東京都新宿区、代表取締役会長兼社長 根本 信男)は、2015年11月18日(水)~21日(土)、インターコンチネンタルホテル マイアミ(米国フロリダ州マイアミ)において開催された第9回世界毛髪研究会議「World Congress for Hair Research (WCHR 2015)」で、アデランスグループで米国にある Bosley Medical Group の Ken Washenik (ケン ワシニック) 博士が議長となるセミナーが実施され、アデランスも企業スポンサーとして参加しました。

世界毛髪研究会議は世界中の毛髪・皮膚分野の医師や研究者が一堂に会し、講演やポスターセッションによりその研究成果を発表する、毛髪研究の世界最先端の学会です。隔年に開催され第9回を迎える今回は「Reflect, Rejuvenate, and REGENRETE (熟考し、若返り、そして再生する)」をテーマに米国フロリダ州のマイアミで開催され、700人以上が世界52カ国から集結しました。

世界毛髪研究会議はあらゆる髪の悩みに関する解決策を活発に議論する場でもあり、その最新の知識や技術が地球規模で共有されることとなります。ワシニック博士はこの会の中で、最新毛髪科学に関する5つのテーマを発信するセミナーの議長を務めました。

この学会には日本からの参加者も多く、アデランスが寄附講座を開設している大阪大学大学院医学系研究科 皮膚・毛髪再生医学寄附講座 教授の板見 智先生や同講座 准教授の乾 重樹先生、当社のメディカルアドバイザーでもある、別府ガーデンヒルクリニック くらた医院 院長の倉田 荘太郎先生も出席されました。

また、乾准教授もご自身の研究成果を議会の中で発表されました。



左より、倉田院長、ワシニック博士、板見教授、乾准教授

アデランスグループはトータルヘアソリューションにおけるリーディング企業の使命として、経営理念の一つである「最高の商品」の開発および毛髪関連業界の発展を目指し、機能性人工毛髪や医療用ウイッグの研究開発、医療植毛、育毛・ヘアスカルプケア関連研究、抗がん剤脱毛抑制研究など、産学連携にて毛髪関連の研究を世界において積極的に取り組んでおります。

その産学共同研究の成果を国内外の学会を通じて発信すること、また、世界の研究者がその研究成果を発表することに協賛することは、毛髪界の更なる進展となり、ひいては多くの方の髪の悩みの解消に寄与し、当社のCSR(企業の社会的責任)であると考えております。

■ワシニック博士議長セミナー

“Emerging Technologies and Therapies” ～新たなテクノロジーと治療法～

Bosley Medical Group and New York University school of medicine, Beverly Hills, CA, USA

Ken Washenik, MD, PhD.



講演の準備を進めるワシニック博士

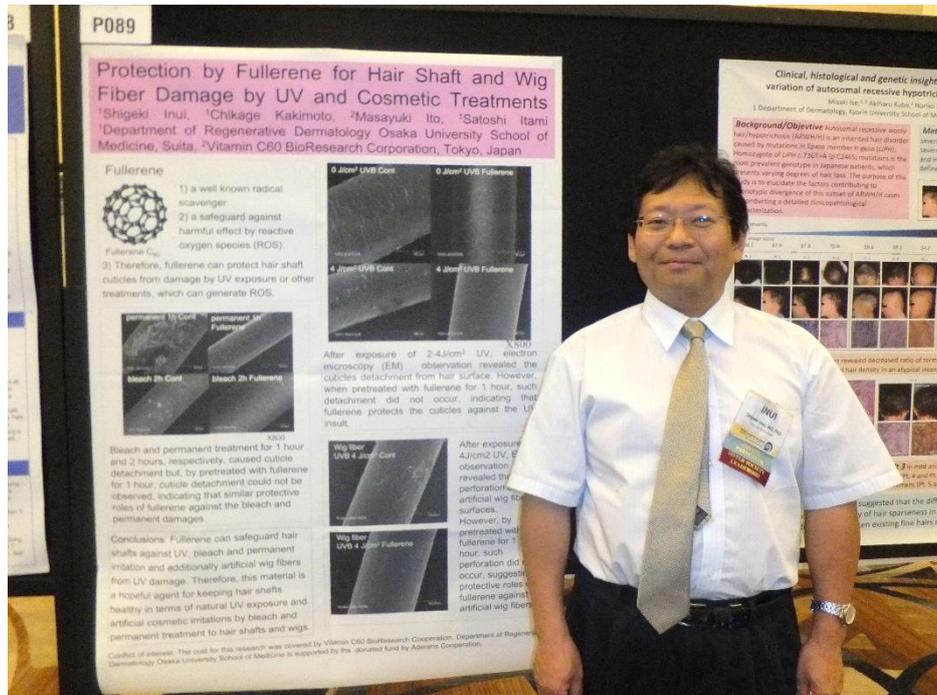
■ 乾准教授研究発表

“Protection by Fullerene for Hair Shaft and Wig Fiber Damage by UV and Cosmetic Treatments”

～紫外線と美容的処置による毛幹とウイッグ毛髪の障害を、フラーレンが抑制する～

大阪大学大学院医学系研究科 皮膚・毛髪再生医学寄附講座

准教授 乾 重樹先生



乾准教授とご自身の研究発表

学会概要

学会名称 : 第9回世界毛髪研究会議

「World Congress for Hair Research (WCHR2015)」

会期 : 2015年11月18日(水)～11月21日(土)

会場 : インターコンチネンタルホテル マイアミ(米国フロリダ州マイアミ)

※ワシニック博士のセミナーは、11月20日(金)に開催されました。